# 機器の種類・販売店・使用効果・使用上の注意点

#### 電気式生ごみ処理機

家電販売店等で取り扱っておりますが、最近は、いろいろな機種(乾燥型・微生物分解型・消滅型等)が製造・販売されておりますので、 各製造メーカー等のホームページ等をご参照ください。

## 生ごみ堆肥化処理容器

電気を使用しないものであり、ホームセンター・農協等で取り扱っておりますが、最近は、いろいろな器種(微生物分解又は消滅型・虫類等を利用したもの等)が製造・販売されておりますので、各製造メーカー等のホームページ等をご参照ください。

## 使用効果

- ごみの量が減ることで、排出時のごみ出しが軽くなります。
- 生ごみから発生する悪臭等が解消又は軽減されます。
- ・原材料がわかる安心な自家製肥料ができます。

## 使用上の注意点

- 水切りを行ってから入れましょう。電気代の節約になります。
- 生ごみは発生後、速やかに鮮度が良い状態のものを入れましょう。
- 大きいものは細かく刻んでから入れましょう。早く処理されます。
- 取扱説明書等を十分お読みいただき、制限以上の量、大きさ又は種類は入れないようにしましょう。故障の原因になります。